

ピアノ

があり、在米のもので用いられたものに

調子笛

笏拍子

胡珮

和琴

があつた。

(村山・豊田)

〔註一〕

「愛珠幼稚園史」

明治十三年四月

府立幼稚園ニ使用スル恩物中模体法玩具ハ舶来模造品ニシテ「インチ」制ナレトモ本園ハ之ヲ曲尺一「寸」ニ改ム是レハ保育ノ際ニ個ヲ以テ二寸ト數ヘ知ラス識ラスノ間ニ幼児ヲシテ寸尺ヲ感知セシメントノ考案ナリ後全国各幼稚園ニ使用スル恩物玩具ハ本園ノ套ニ倣ヘルナリ

「沿革誌」

明治十三年四月

恩物ハ皆泰西ニ倣ヒいんち制ナリシヲ豊田文三郎ハ邦制ニ拠ルヲ便トシ本園所用ノモノハ本邦ノ尺度ニ從ヒ別ニ之ヲ製造セリ又色紙ニ用ウル色素ノ不良ヲ認メ悉皆無害顔料ニ改メシメタリ今広く世ニ行ハルモノ即是ナリ

〔註二〕

「愛珠幼稚園史」

明治十三年七月

幼稚園唱歌ハ東京女子師範学校ノ選定ニシテ之ノ書写シ伝ヘルモノナレハ往々字句ニ誤謬ナシトセズ本園之ヲ訂正シ唱歌仮字ノ傍ニ漢字ヲ附シ「風車」ヨリ「墨繩」マテ二十曲ヲ印刷シテ之ヲ幼児ノ父兄ニ頒ツ

〔註三〕

「愛珠幼稚園史」

明治十六年三月

京都博覧会ノ依頼ニ依リ教育上参考品トシテ本園幼児ノ製品及恩物諸器具ヲ出品ス殊ニ監事ハ幼児ヲ誘ヒ会場ニ至リ恩物器具ヲ以テ種々ノ模型ヲ組立シメ全会役員及一般參觀人ニ示ス衆感歎措ク能ハズ次テ監事ハ幼児保育ノ欠クヘカラサル所以ヲ説明シ京都府ニ於テモ速ニ幼稚園ヲ開設セララタキ希望ヲ述ベ塩津府立高等女学校監事古川官嘸院長及諸教育家ノ稱賛ヲ得タリ

「沿革誌」

明治十六年三月

京都博覧会ノ求ニ応ジ幼児ノ製品及ヒ恩物等ヲ出品ス監事ハ幼児數名ヲ率キ会場ニ於テ実習ヲ為シメタリ後同会場ノ日出品ニ対シ賞状ノ寄贈アリ実習ハ觀者ノ感ヲ惹キシト言フ

「愛珠幼稚園史」

明治十七年五月

奈良博覧会ノ依頼ニヨリ本園幼児ノ製品並ニ諸種恩物器具ヲ出品シ銅賞牌ヲ受ク後奈良町幼稚園開設セラリ

〔註四〕

「愛珠幼稚園史」

明治十七年四月

京都府学務課西田中山両属米園シ保育法並ニ諸經費ノ調査ヲ為ス後幾許モナク全府立女学校内ニ幼児保育科ヲ開設ス之レ藝ニ本園幼児ノ製品ヲ博覧会ニ出品シタル結果ナラン

〔註五〕

「沿革誌」

明治十六年六月一日

之ヨリ先入園ヲ望ムモノ漸ク多ク園舎狹隘ヲ告ク乃今橋三丁目瀧池氏持家ヲ借り修理ヲ加ヘ開講室ヲ増シテ四ト為シ定員ヲ更百二十名ニ改ム

幼児の教育 第六十卷 第七号

七月号 © 定価六〇円

昭和三十六年六月二十五日印刷

昭和三十六年七月 一日発行

東京都文京区大塚町三五

お茶の水女子大学付属幼稚園内

編集兼 津 守 真
発行者

東京都文京区大塚町三五

お茶の水女子大学付属幼稚園内

発行所 日本幼稚園協会

東京都板橋区志村町五

印刷所 凸版印刷株式会社

東京都千代田区神田小川町三ノ一

発売所 株式会社 フレーベル館

振替口座東京一九六四〇番

◎本誌ご購入についてのご注文は発売所フレイベル館にお願いたします。